

令和 7 年



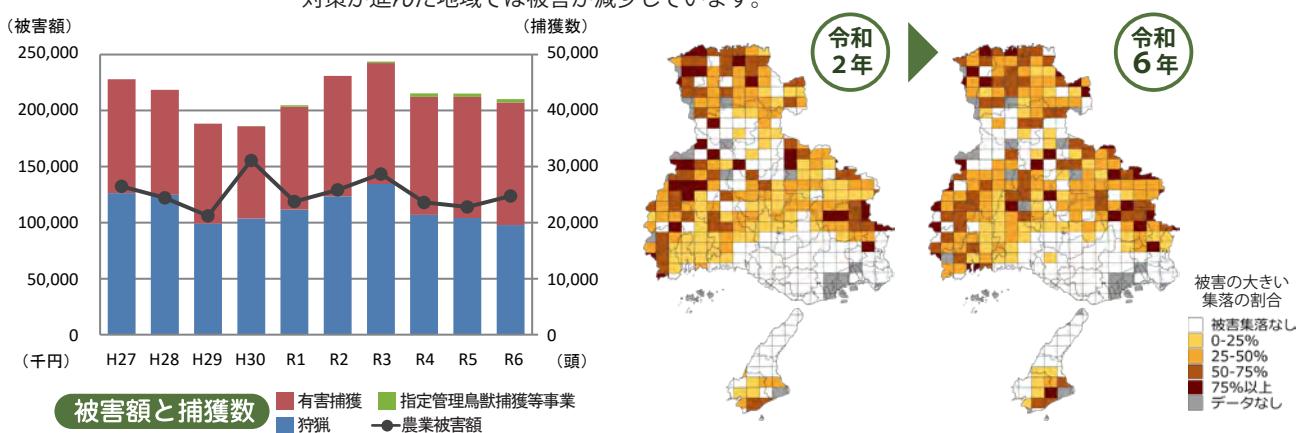
# 鳥獣害アンケート 結果報告



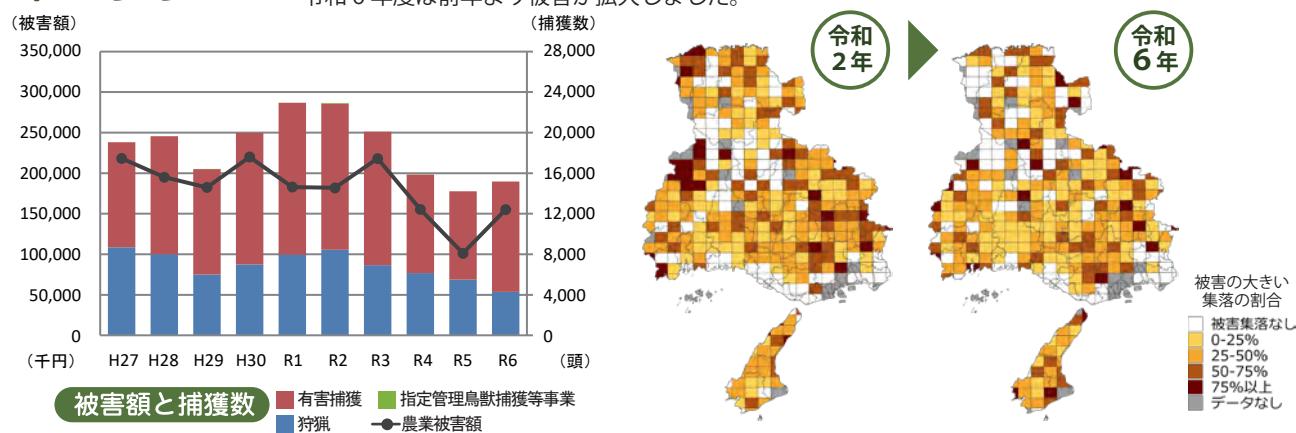
毎年「鳥獣害アンケート」にご協力いただき、ありがとうございます。調査結果は、県の被害対策を検討するための基礎資料として、活用させていただいている。

## 被害の動向

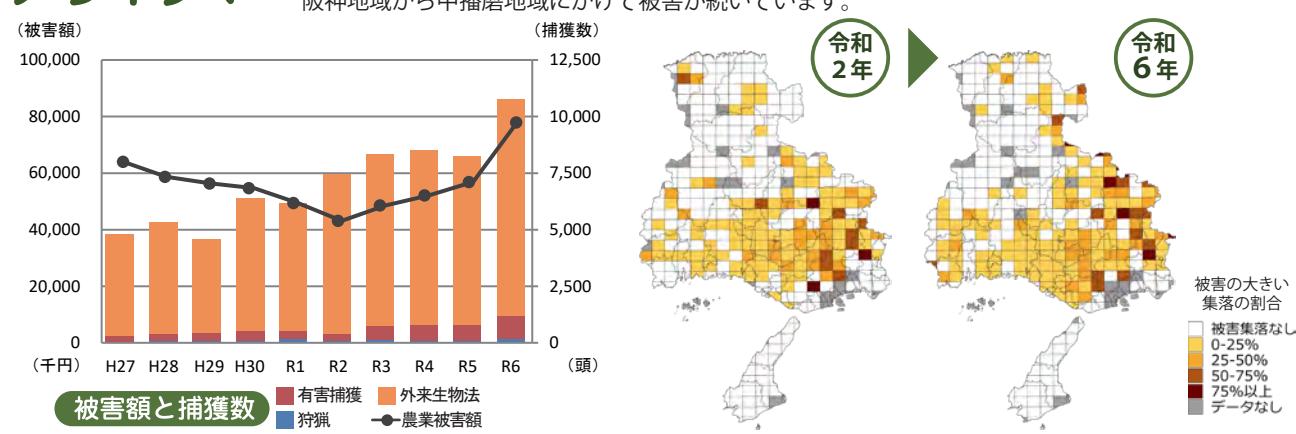
### ニホンジカ



### イノシシ



### アライグマ



# 獣害対策の基本的な考え方

獣害対策に特効薬はありません。総合的に対策を行い、集落を野生動物にとって居心地が悪く、餌が少ない場所にすることが、獣害対策の基本となります。兵庫県では、市町と連携し、**集落住民が主体となる**獣害対策を支援しています。



## 食べさせない

1. 誘引物の除去（集落の餌資源を無くす）
2. 柵で囲う（侵入させない）



## 集落住民による 獣害対策のススメ



## 居心地を悪くする

3. 環境改善（潜み場、林縁部の見通し改善）
4. 追い払う（人に対する警戒心を高める）



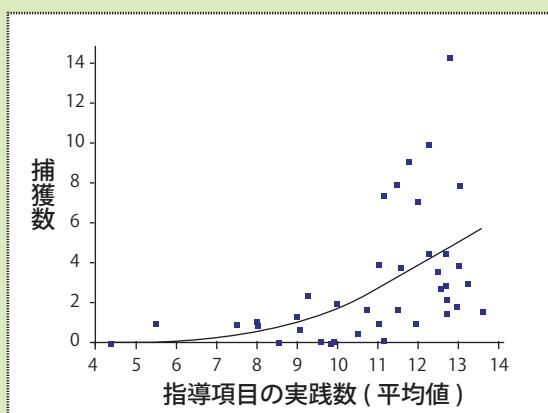
## 捕獲する

5. 有害捕獲（出没する加害個体を捕獲する）



## 「獣害に強い集落づくり」に取り組みませんか？

兵庫県では、**集落住民が主体となって**行う防護柵等の管理やシカ、イノシシ、アライグマの捕獲活動に対して、獣害対策アドバイザーを派遣してICT技術を組み合わせた獣害対策支援を行う「スマート獣害対策モデル育成事業」を実施しています。



効果的な方法により捕獲数 UP↑

みんなで力を合わせて**獣害対策を!!**

詳細は、最寄りの市町又は県民局・県民センター（農林（水産）振興事務所等）にお問い合わせください。



兵庫県  
森林動物研究センター  
Wildlife Management Research Center, Hyogo

〒669-3842 丹波市青垣町沢野 940  
TEL : 0795-80-5500 FAX : 0795-80-5506  
HP : <http://www.wmi-hyogo.jp/>



07環P 2-002A4